

(5頁に続き産業建設常任
委員会報告)

三、三俣地域振興対策の現
状について

4月19日、第2回三俣地
域振興検討会で地元協議会
から要請のあった道の駅の
候補地について。

比較検討結果について説
明。候補地を街道の湯付近
をA案、レストハウス越後
付近をB案とした。

町が出来る事業について
は下水道と地籍調査を除い
て、行政事業費2億6千600
万円のみで行う事を地元
協議会に説明してある。

4月27日第13回4者協議
会 25項目48の要望説明の
あったものに対して、事業
の対応、実施の可否、事業
の主体について整理検討し
たものを提出し、整理した
とき台として示した。これ
らは実施に向け事業手法等
の具体的な協議に移行でき
ないため、膠着状況を打開
するために提案した。
地元では道の駅はレスト
ハウス越後付近。又温泉の
全戸配布を望んでいる。

開会中の委員会審査

6月10日

●議案第33号

湯沢町地下水採取の規制
に関する条例の一部を改正
する条例の改正について
(賛成全員で可決すべきも
のと決定)

土地の表示の変更。この
条例は平成元年施行され、
平成4年に規制区域に入っ
ている一部の区域の区画整
理が終了したが、表記が条
例改正されていないかった。

●議案第35号

平成17年度下水道特別会
計補正予算(第1号)につ
いて
(賛成全員で可決すべきも
のと決定)

歳入歳出450万円を減額し、
総額を10億2千462万8千円
とするもの。歳入の主なもの
は使用料450万円の減。歳
出の主なものには職員の課内
異動2名と他課への1名転
出によるもの。立木、構造
物の補償料は、

中央線(案町)の改良工事
に伴い江沢雨水幹線改良工
事に支障となるため。

●議案第36号

損害賠償の額を定める事
について
(賛成全員で可決すべきも
のと決定)

平成15年2月16日湯沢駅
西口仲間沢川転落事故につ
いて賠償額が決定したこと
による。190万円のうち町の
管理責任80%、歩行者過失
責任20%。全額保険金対応

●陳情3号

米国产牛肉の抽速な輸入
再開に反対し、BSEの方
全な対策を求める陳情につ
いて
(賛成少数で不採択とすべ
きものと決定)

「20ヶ月齢以下でも安全
安心が保たれればいい。」な
どの意見が多かった。

議 会 活 動 日 誌

◆3月

- ◎4~23日/第1回 定例会
- ◎7日/湯沢中学校卒業式
- ◎17日/県議会議正副会長会議(自治会館)
- ◎18日/広域連合臨時議会
- ◎24日/湯沢町経済復興対策委員会
- ◎24日/小学校卒業式
- ◎29日/南魚沼地域土地開発公社理事会
- ◎29日/第4回 全員協議会
- ◎30日/第2回 臨時議会

◆4月

- ◎6日/小学校入学式・湯沢中学校入学式
- ◎6日/第5回 全員協議会
- ◎12日/第2回 観光事業検討会
- ◎19日/第3回 観光事業検討会
- ◎20日/第1回 湯沢中里スキー場・パー3コース・土樽
スキー場存続対策協議会

◆5月

- ◎6日/第4回 観光事業検討会

- ◎9日/南魚沼農業改良普及事業協議会(南魚沼市)
- ◎11日/第64回 国民体育大会冬季大会スキー競技会湯沢
町準備委員会常任委員会
- ◎13日/広域連合臨時会
- ◎13日/第64回 国民体育大会冬季大会スキー競技会湯沢
町準備委員会総会
- ◎16日/第5回 観光事業検討会
- ◎19日/全議員研修会
- ◎23日/上越新幹線活性化同盟会設立総会
- ◎24日/第2回 湯沢中里スキー場・パー3コース・土樽
スキー場存続対策協議会
- ◎24~25日/町村議会議長会議長研修会
- ◎26日/第6回 全員協議会
- ◎26日/第6回 観光事業検討会
- ◎27日/新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会定期総会
- ◆6月
- ◎1日/全国地方分権推進会議